

音楽の世界で今何が起きている??

阿部 竜之介 『Pepeの視点』

April / 10 / 2020 # 85

Trombone & Euphonium奏者の阿部竜之介(Pepe)です。

このメールマガジンでは、僕から見た今の音楽の世界で起きていること、また演奏に関するヒントなどをお届けしていきます。

またメルマガ内でもいろいろな質問に答えていこうと思っていますので、どんどん質問してきてくださいね！

INDEX

[1] 旬な話題、気になる話題

『外出自粛』

[2] Pepeのひとりごと

『羨ましい』

[3] おすすめ動画

『ホルスト（伊藤康英校訂）吹奏楽のための第二組曲Holst (edited by Ito Yasuhide) Second Suite in F』

『We Are NY Phil @ Home: New York Philharmonic Cellos』

[4] 演奏のヒント！

『エチュードの使い方』

[5] 編集後記

[1] 旬な話題、気になる話題

『外出自粛』

外出自粛を始めてもう1ヶ月半ほどになるうとしています（人によっていつから自粛をしているのかは違うと思いますが・・・。我が家は、2月末から少しずつ始めています）。

「いろいろと普段忙しくてできなかったことに取り掛かることができている嬉しい！」という声が最初のほうには聞こえていましたが、こうも長く

続くとさすがに「することがない」「暇～」という声が今月に入ったあたりから聞こえてきます。

みなさんは、いかがお過ごしですか？

僕は、時間がなかなか取れなくてできていなかった

- ・楽器の手入れ（楽器洗い）
- ・楽譜や部屋の片付け
- ・エチュードをじっくりさらう
- ・ここ数年見ていなかったソコの曲や買ってすぐにちょろっと見ただけで、しっかりさらってはいないソコの曲をちゃんとさらう
- ・何年もの間、目（耳）を通しておきたかった動画などを観る

などなど、ここ数年やりたいと思い続けていたことをやっています。毎日、慌ただしくもとっても充実した時間を過ごさせていますよ。:)

「暇～」と言っている人がちょっと羨ましいです（笑）。毎日あっという間に夜になって、「今日はここまで」という感じで毎日終りを迎えています。:);)

[2] Pepeのひとりごと

『羨ましい』

世界的に外出自粛が行われてもう数週間になりますね。各国で自宅での演奏がいろいろなところでアップロードされていて、僕もたくさん観ています。ここで、僕が気になっているのが、その奏者たちの家の様子です。

可愛らしい部屋もあれば、オフィスのような整然とした部屋もあったり、子どもたちのものが見えて生活感のある部屋だったり（笑）。

ああ、この人は普段こういうところで練習しているんだなあ、なんて思っています。:)

そこで気づいたのが、日本の奏者の人たちは、（やっぱり）家に吹ける環境があるのですねえ。

普段から僕は羨ましいと思ったり言ったりすることがほとんどないのですが、いやあ、実に羨ましいです……。:D

練習用のミュートを付けて出ないと音が出せない環境ですが、めげないで自分の目標に向かって毎日コツコツと努力を続けていきます！

[3] おすすめ動画

『ホルスト（伊藤康英校訂）吹奏楽のための第二組曲Holst (edited by Ito Yasuhide)
Second Suite in F』

<https://www.youtube.com/watch?v=DNB4aZK-Tv4&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg&index=37&t=0s>

今月の1つ目の動画は、ヤマハさんが公開してくれた、去年、2019年の
浜松管楽器アカデミーの講師たちの吹奏楽のコンサートのものです。

曲は、あの名曲、G.Holst作曲の「吹奏楽のための第2組曲」です！

Euphoniumは、Anthony（Caillet氏）ですよ。

いつ聴いても上手だし、いつ見ても循環呼吸も素晴らしい。 ;)

『We Are NY Phil @ Home: New York Philharmonic Cellos』

<https://www.youtube.com/watch?v=amzcJ5rP08c&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg&index=42&t=0s>

2つ目の動画は、New York PhilharmonicのCelloのメンバーが演奏する
J.S.Bach作曲の「無伴奏チェロ組曲」から第1番です。

この非常事態下での外出自粛を受け、メンバーそれぞれが自宅で演奏を
録っています。

上の「ひとりごと」のところでも書きましたが、いろいろな部屋も
見ることができますね。 ;)

いつもは大勢で演奏しているところしか観られないけど、こうして
一人ずつ観られるのもなんだか嬉しいですね。 ;)

[4] 演奏のヒント！

『エチュードの使い方』

このような状況の中、楽器の練習をする時間が以前よりも取れるように
なった人も多いのではないのでしょうか？

いつもよりも時間が取れるようになってくると、人はエチュードとかに
チャレンジしたくなっていくようです（SNSなどを見ていると、
そういうふうに感じました。笑）。

・・・ちなみに僕は、普段から好きでいろいろなエチュードを継続
しています。 :D

そこで、今日はエチュードをさらう際の注意点をいくつか書いてみようと思います。

まず、

『1ページ目からやる必要はありません。』

それぞれの性格にもよるのですが（笑）、気になるもの、やってみたいと思うものから手を付けていきましょう。

練習をしながら「これを吹けるようになりたい！」と強く思う気持ちも、練習、上達には必要だと僕は普段から強く考えています。

次に

『まずは同じテンポで』

初見で吹き始めて、それから少しずつ難しいところ（できなかったところ）を練習していくことになると思いますが、このときに、できないところだけゆっくり吹くことは、なるべく避けたほうがいいと思います。

まだうまく吹けないときは、最終的なテンポで吹けるところもゆっくりと「同じ」テンポで吹いてみてください。

よく言われる「ゆっくりなテンポから練習していきましょう」というのは、こういうことなのです。

できないところだけをゆっくりするのではなく、すべてを同じテンポでさらっていきましょう。

どうしてか？

そうすることによって、音楽的な流れ、フレーズのつながり方、またブレスの位置などもいろいろと見えてくることが多いからです。

それでは、いい練習時間を！！ :D

編集後記

毎日、1日があっという間に過ぎていっています。

やりたいことがたくさんあることは認識していたのですが、数週間経ってもなくなるどころか、次々と新しく出てきて、毎日とっても充実しています！！ :D

この外出自粛期間に入り、溜まっていた目（耳）を通しておきたい

動画を数日かけて全て観ました。 ;)

その中で、とっても役に立っているものの一つが、ベルリン・フィルのホルン奏者、Sarah Willis氏のYouTubeチャンネルで行われている「Horn Hangout」です。

いろいろな人がインタビューされているのですが、そのインタビューの中で、その人の考え方、教え方などなど、いろいろなことがわかり、とっても勉強になっています。

実際、僕の演奏にもこれによりいろいろといいものを取り入れることができ、少し変わりました。 :D

あと、英語もずいぶん楽に聞き取れるようになってきました。 ;)

時間の取れる人は、ぜひいくつか興味のある動画を観てみてくださいね～。
彼女のYouTubeチャンネルはこちらです。

<https://www.youtube.com/user/hornmatters>

阿部 竜之介(Pepe) オフィシャルウェブサイト

<http://www.pepeabe.com>

ご意見、感想、質問などはメールでどうぞ！

info@pepeabe.com

©阿部竜之介 『Pepeの視点』

のバックナンバー、配信停止はこちら

<http://www.mag2.com/m/0001601194.html>